

「ジャズ」と「クラシック」の出会いが私が中学時代にFMラジオを買って貰ったのがきっかけでした。当時は、夜7-9時に2時間番組として日替わりにジャズとクラシックが流れていました。音楽が好きな割に歌が苦手で、ならば演奏をと「ギター」を買って貰い、練習はしました、少しは曲を弾けるようになりましたが、上手ではなく、早くも聞き手になりました。

就職してから、オーディオ・レコードと言った本格的に音楽が聴ける環境が整っていきましたが、この時も「ジャズ」と「クラシック」に片寄りました。

就職して1年半後、新築の松本並柳の県営住宅5階に抽選で当たり20代後半の4年間暮らしていたときは、エネルギーがあり、仕事・テニス・コンサートなどに休む暇なく動いていました。ジャズのLPレコード・凡蔵(舶来)ジャズライブ・なべさだ/ピアノ本田斑尾ジャズ・ジャズ喫茶・・・

今は、当時に比べ、松本市街では、個人経営の喫茶店も少なくなり、ましてやジャズ喫茶もなくなったと思っていましたが、数年前に友人から「はやし」という西小松にある喫茶店がジャズ喫茶をやっていると聞いて、思い切って訪れて見たのが最初でした。

あがたの森公園近くに、松商学園があるやや狭い通りに面している場所にあり、車でその通りをゆっくり走ると「884」の看板に行きつきます。

コーヒーを飲みながらジャズを聴く、私にとっては現在と過去が同居しながら新しいジャズプレイヤーを初めて聞く感動も味わえるひと時になる。



マスターの林さんとは、出身が近くであったせいか常に気楽に話ができるし、年何回かのジャズライブにも声を掛けてくれる。

カウンター席とテーブル席のむこうに演奏できるスペースがあり、あちこちにオーディオ機器が配置されていて、音源にはことかかない、たまにレコードをかけてくれる。

レコード?・まだどこかにしまっているが・・・



歳時記ホームはこちら

<http://www.go.tvn.ne.jp/~sawada/saijiki/saijikihome.htm>